

富山高等専門学校		開講年度	令和04年度 (2022年度)		授業科目	英語演習Ⅲ	
科目基礎情報							
科目番号	0073			科目区分	一般 / 選択		
授業形態	授業			単位の種別と単位数	履修単位: 1		
開設学科	物質化学工学科			対象学年	5		
開設期	前期			週時間数	2		
教科書/教材	Totally TOEIC L&R TEST Challenge 500-600（南雲堂）、プリント教材						
担当教員	高越 義一						
到達目標							
①TOEICで扱われる英語を読む、書く、聴く、話す際に必要となる語彙を適切に活用できる。 ②TOEICで扱われる英語を読む、書く、聴く、話す際に必要となる文法・構文を適切に活用できる。 ③習得した語彙・文法・構文を基に英文を読み、その意味内容が理解できる。 ④習得した語彙・文法・構文を基に英文を聴き、その意味内容が理解できる。							
ルーブリック							
	理想的な到達レベルの目安			標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安	
語彙	英語を読む、書く、聴く、話す際に必要となる語彙が十分身についている。			英語を読む、書く、聴く、話す際に必要となる語彙が身についている。		英語を読む、書く、聴く、話す際に必要となる語彙が身についていない。	
文法・構文	英語を読む、書く、聴く、話す際に必要となる文法・構文が十分身についている。			英語を読む、書く、聴く、話す際に必要となる文法・構文が身についている。		英語を読む、書く、聴く、話す際に必要となる文法・構文が身についていない。	
読解力	習得した語彙・文法・構文を基に英文を読み、その意味内容が十分に理解できる。			習得した語彙・文法・構文を基に英文を読み、その意味内容が理解できる。		習得した語彙・文法・構文を基に英文を読むが、その意味内容が理解できない。	
聴解力	習得した語彙・文法・構文を基に英文を聴き取り、その意味内容が十分に理解できる。			習得した語彙・文法・構文を基に英文を聴き、その意味内容が理解できる。		習得した語彙・文法・構文を基に英文を聴くが、その意味内容が理解できない。	
学科の到達目標項目との関係							
学習・教育到達度目標 A-1 JABEE 1(2)(f) ディプロマポリシー 3							
教育方法等							
概要	この授業は、TOEICテストの問題演習を行うことを通して、英語 4 技能のうち特にListeningとReadingのレベルを向上させることを目標とする。 各Unitのテーマは、Everyday Lifeに関するものである。						
授業の進め方・方法	講義及び演習						
注意点	・必ず予習をして臨んでください。 ・復習をして文法や語彙の定着を図ってください。 ・音声CDを利用してリスニングや音読に取り組んでください。 ・授業計画は、学生の理解度に応じて変更する場合がある。 ・前期末成績が 6 0 点に満たない場合、申請により単位追認試験を受検することができる。						
授業の属性・履修上の区分							
☐ アクティブラーニング		☒ ICT 利用		☒ 遠隔授業対応		☐ 実務経験のある教員による授業	
授業計画							
前期	1stQ	週	授業内容		週ごとの到達目標		
		1週	Unit 1		Shopping		
		2週	Unit 1		同上		
		3週	Unit 1		同上		
		4週	Unit 2		Entertainment & Weather		
		5週	Unit 2		同上		
		6週	Unit 2		同上		
		7週	Unit 3		Eating Out		
	2ndQ	8週	Unit 3		同上		
		9週	Unit 3		同上		
		10週	Unit 4		Travel		
		11週	Unit 4		同上		
		12週	Unit 5		Health		
		13週	Unit 5		同上		
		14週	Unit 6		Housing & Media		
		15週	Unit 6		同上		
		16週	期末試験、試験返却		学習範囲の試験、試験解説、アンケート		
モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標							
分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標			到達レベル	授業週
評価割合							
	試験					合計	
総合評価割合		100	0			100	
基礎的能力		100	0			100	

專門的能力	0	0	0
分野横断的能力	0	0	0